

地場産の新鮮野菜を販売

JA西南郷支所のオープン2周年を 記念して朝市を開催します

1月27日にオープン2周年を迎えるJA西南郷支所。これを記念して支所前駐車場で南部区域（曽我、西南郷、掛川、上内田）の旬な新鮮野菜を販売する「JA西南郷支所オープン2周年記念朝市」を開催します。



日時 令和4年1月26日(水)
9:00～12:00 ※売切れ次第終了となります

会場 JA西南郷支所
(掛川市亀の甲1丁目21-15)

問い合わせ JA西南郷支所 ☎ 0537-22-5188

データでみるJAのイメージ

「食料・農業・JAに関するアンケート調査(2020年度)」より

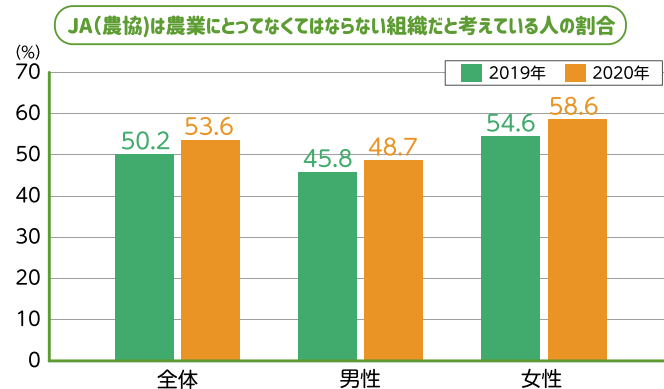
vol.5

JAはAコープやJA-SS、JAバンク、JA共済など地域のくらしに役立つ事業を展開しています。「食料・農業・JAに関するアンケート調査(2020年度)」によると、JAがくらしになくてはならない組織だと感じる人の割合は5割を超え増加傾向にあります。

認識高まる くらしになくてはならない組織

地域のくらしにおけるJAの必要性が浸透

「JAはくらしにとってなくてはならない組織だと感じますか?」という質問に対して肯定的意見の割合は、前年の50.2%に比べて3.4ポイント増加し、53.6%となりました。特に30～50代の増加が目立っています。地域のくらしにおいてJAの必要性が浸透してきているといえます。男女別では、女性が58.6%と女性の方が高いことが分かりました。



JA全中は2011年から、食料・農業・JAに関する生活者の意識や行動についてアンケート調査を行っています。生活者の傾向を把握して事業に生かしていくことを目的としています。調査は日本全国の2,500人を対象とし、期間は2020年11月27日から2020年12月3日の6日間です。

耕そう、大地と地域のまら。い。

茶柱 その120 掛川お茶大使 & 日本茶インストラクター

吉岡亜衣加のお茶の間通信



農林水産大臣賞を受賞された松下さんが経営する「Tea Time まるは」さんには、ファンクラブのお茶摘みツアーの時にファンの皆さんとお伺いしました。

とてもとてもうれしいご報告です。11月16日から11月19日の4日間にわたり静岡市で第76回全国茶品評会の審査が行われ、深蒸し煎茶の部において最高位である1等1席農林水産大臣賞を夢路松下園さんが受賞されました！
そして掛川市から出品されたお茶が上位10点のうち7点を占めるという大変優秀な成績を収めて、掛川市は産地賞を受賞することができました。産地賞はその地域全体のお茶の質が良くなると決して受賞することのできない難しい賞ですが、全国茶品評会深蒸し煎茶の部において、掛川市は全国最多の通算23回目の受賞です。本当にすごいです！

農家の皆さんやお茶関係者の皆さんが切磋琢磨し、日頃からのお茶に対する熱意がこのような素晴らしい受賞に繋がったのだと思います。このような全国で認められる素晴らしい掛川のお茶を身近で感じられ、手に取り、飲むことができるなんて本当に贅沢だなあとひしひしと感じました。



その時にいただいたのが「富士にロづけセット」。ここでしか味わうことができない楽しみ方ができました。



最後に出がらしをクッキーに乗せて食しているところですよ。茶葉を食べるということに驚きながら、珍しい食べ方に皆さん感動していました。味もおいしいと絶賛でした。

私も掛川お茶大使としてますます胸を張って、掛川のお茶はこんなに素敵なんです！美味しいんです！とPRしていきたいと思っています。本当にありがとうございます。